



# あやめ



with「感謝」「尊敬」

文責：生徒指導主事 櫻本直弘

## いかがですか？櫛形中は？新入生説明会

「立春」からだいぶ日が経ち、暦の上ではすでに「春」を迎えているはずなのですが…。冷え込む寒さと、吹き荒れる強風の中、2月13日（木）櫛形地区内及び他地域から入学予定の小学生とその保護者を対象にした新入生説明会が開かれました。

まず、本校1・2年生による歓迎アトラクションとして『ハレルヤ』の合唱を披露しました。中学生の合唱を、また、1・2年生が合同で披露する大規模な合唱を、小学生のみなさんはどのように受け取ってくれたでしょうか。

その後、入学予定の小学生は、生徒会本部役員による中学校生活（主に部活動）の紹介スライドを見て、1・2年生の授業を中心に校舎内の見学をしました。放課後の部活動の様子も見学することができ、とても充実した半日になったのではないのでしょうか。

中学生にとっても、「先輩としての姿勢」が試される重要な機会だったと思います。先輩として、上級生としてどのような姿を見せられるのか…。しっかり考えるべき一日となったはずです。

午前中、一生懸命会場準備してくれた1年生。生徒会本部役員を中心にしっかりと会を運営し、秀逸気を作り出してくれた2年生。どちらも立派な姿でした。3年生が先頭に立って創り上げてきた今年の櫛形中学校。その流れをしっかりと受け継ぎ、新2・3年生が新たに新入生を迎え、どのような櫛形中に発展させていくのか…。今からとても楽しみです。



# 勝負の時期が近づいてきました

先日、3年生は「3学期期末テスト」と「2月到達度テスト」を立て続けに実施し、いよいよ「勝負の公立高校後期入試」に向けた最終調整の段階に入ってきました。そんな大事な時期を迎える3年生に今回はこの言葉を送らせてもらいます。

## 『只管打坐（しかんたざ）』

意味は、「ひたすら坐禅すること」です。「只管」とは、「ひたすら、ただもっぱらそのことだけをする」という意味であり、「打坐」とは、「座ること、坐禅をすること」という意味です。これは曹洞宗の開祖である「道元」の教えで、**雑念を捨て、なんらの目的も持たず、ただひたすらに坐禅することこそが「悟り」を手にするにつながるという禅の教え**です。

今みなさんの周りには多くの「心が揺れる要素」があることでしょう。例えば「この点数であの高校に合格できるかな」「あの高校はこんなに倍率が高いから、入試に落ちたらどうしよう」など…。そしてその不安な心や落ち着かない気持ちを、**不安定な感情**で表してみたり、**モノや人に当たっ**てみたり、**必要以上にアピール**してみたり、苦しい現実から目を背け「**現実逃避**」をしてみたり…。そんな人いませんか。

「只管打坐」…。そんな今だからこそこの言葉が大事です。**雑念を捨て、煩惱も捨て、目の前にあることを素直に受け止め、逃げもせず、迷いもせず、手抜きもせず、すべきことをただひたすらに、打ち込むことが大事ではないですか。先のことを考えすぎず、周りの状況に振り回されず、心静かに何かに打ち込む「精神」**が求められているのではないのでしょうか…。頑張れ！受験生！！



※なお、1・2年生も2月26日（水）・27日（木）に今年度最後の定期テストである「3学期期末テスト」が控えています。入念な準備を進めましょう。1・2年生にとっても大事な時期、大事なテストです。

## 自動車での学校への送迎に関するお願い

先日、学校の「安心メール」でも配信しましたが、自動車での送迎に関して再度のお願いをさせていただきます。通常の登下校及び部活動や行事等で学校への送迎をする際には、**自動車での校内への乗り入れや、正門付近の路上での乗降は控えていただくようお願いいたします**。特に路上での乗降については「大変危険である」との連絡を頻繁に受けています。何より、生徒の安全を第一に考えて対策を講じておりますので、保護者の皆様のご協力につきましてもよろしくお願いいたします。

なお、体調不良等による生徒の送迎につきましては、これまで通り校内に自動車を乗り入れていただいて構いませんが、生徒玄関前を避けての駐車をお願いいたします。

